



交通不能区間となっている旧街道（銀山街道）を「歩く県道」として整備し地域の活性化に繋げる取り組みとして、街道修繕の実証実験を行っております。平成 24 年度から道普請を開始し、ぬかるみの改善や沢道を安全に渡るための補修作業などに取り組んできました。平成 26 年には、民間の新組織として「銀山街道を活用して地域を元気にする会」が発足し、総延長 72 km、2 泊 3 日のロングトレイルが開催されるなど、銀山街道を活用した取り組みに新たな広がりが出てきています。

今年度も検討会を開催し、地域の人達や学生のみなさん、関係自治体のみなさんとともに銀山街道を利活用した地域づくりについて考えていきます。

第 1 回「歩く県道（銀山街道）」地域づくり検討会の開催概要

平成 27 年 7 月 13 日(月) 14 時 00 分～17 時 40 分 三島町町民センターにて

●参加者●

銀山街道を活用して地域を元気にする会、奥会津温泉郷協議会、わくわく奥会津ドットコム、I O R I 倶楽部、田賀意匠事務所、東北芸術工科大学の学生・教員、会津森林管理署、柳津町役場、昭和村役場、南会津建設事務所、会津若松建設事務所 合計 24 名

●話し合われたこと●

- 現地調査の結果と今年度の道普請について
- 今年のスケジュールについて



現地調査の結果報告

美女峠・銀山峠・吉尾峠の 3 峠で現地調査を行い、前年度までに施工した横断側溝や木橋、沢留工等の構造物の経年変化や、路面のぬかるみの改善状況等について確認しました。

美女峠（現地調査日：平成 27 年 6 月 1 日）

土側溝の掘削と木橋の架設



土側溝により水が沢に導かれ、ぬかるみが改善されていました。

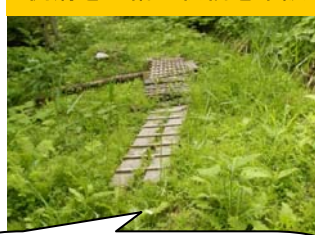
土側溝と横断側溝を施工



水はけは良くなりましたが、路肩が少し弱くなっている状態でした。

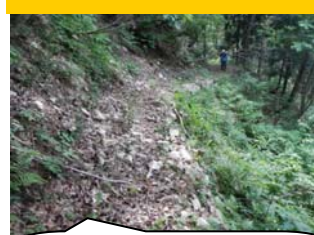
銀山峠（現地調査日：平成 27 年 6 月 2 日）

側溝を整備し棧橋を架設



平成 24 年度に土側溝と横断側溝を施工。路面の乾燥した状態が維持されています。

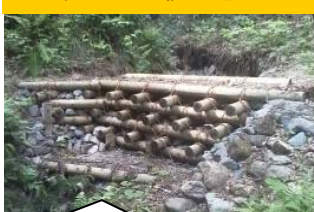
道幅を広げ丸太土留工を施工



崩落した小石の堆積がありましたが、道幅は十分に確保されていました。

吉尾峠（現地調査日：平成 27 年 6 月 8 日）

沢留工と石積工を施工



石積で側方浸食が防止され沢留工も安定していました。

階段工と飛び石工を施工



階段工の形状がしっかりと維持されていました。

現地調査の結果、施工した箇所で大きな補修が必要と判断された箇所はなく、概ね良好な状態が維持されていました。土側溝や横断側溝が機能することで路面のぬかるみが改善され、木橋や沢留工等の構造物も安定していたので、安全に歩くことができました。

しかし、道幅を広げた箇所の山側に崩落した小石が堆積していたり、今後、路肩の補強対策が必要になるとされる箇所もあったため、定期的に経過観察を行い、現地状況に応じた対策を行っていきます。

今年度の道普請について

今年度の道普請を行う箇所を決定し、施工方法について検討を行いました。

現地調査の結果、銀山峠については、ぬかるみの改善や道幅の確保など必要な整備は一通り完了したので、今年度の道普請は美女峠と吉尾峠で実施することとなりました。

美女峠について

- ◆ 路面が轍掘れ状に洗掘されている箇所を整備し、軽トラックの通行に支障がないようにしたい。
- ◆ 餅ヶ沢の橋を渡り昭和村に向かう坂道のぬかるみを改善したい。周辺のブナ林の景観と調和する工法で施工したほうが良い。
- ◆ 歩きやすい道に整備することを最優先と考え、餅ヶ沢周辺に山側側溝と横断側溝を施工し水はけを良くする作業を中心に実施する。
- ◆ 轍掘れが深い箇所については、表流水をコントロールするために丸太と異型鉄筋を使用した山道落差工を試験的に数箇所施工し、路面状態について経過を観察する。

吉尾峠について

- ◆ 昨年度、飛び石工を施工した箇所から只見側に進み、丸木橋で沢を渡っている箇所に木橋を架設するとともに、現道がなく河床を歩いている箇所に飛び石工を施工する。
- ◆ 橋の位置を下げてスパンを短くする等、工法の検討を行う。

その他（地域資源を活かした取り組みについて）

- ◆ 銀山鉱山跡の大煙突を文化的な遺産として残す活動を行い、銀山街道の知名度アップに繋げたい。
- ◆ 街道に残っている一里塚は、遺跡としての価値もあり、距離を感じることでできる道の指標でもあるので、周辺環境も含めた保存方法について検討したい。
- ◆ 峠道の植生や地域の風習等1つ1つを整理し、今後の地域づくりに繋げたい。

今年度のスケジュールについて

今年度の道普請は、美女峠を9月15・16日、吉尾峠を9月25・26日に実施する予定です。2日間のうちの1日を道普請にあて、残り1日は地元の人達の協力を得て峠道のウォーキングや交流会を行うこととし、復興応援のための他県から本県に派遣されている職員のみなさん等に参加を呼び掛けていきます。

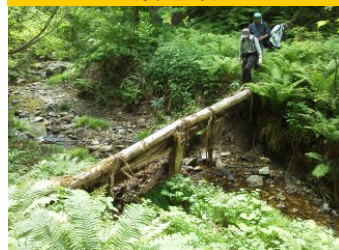
今後地域づくりを進めていくためには、より多くの地元の人達にこの活動を知っていただきたいと考え、「銀山街道を活用して地域を元気にする会」では、「歩く県道」を活用した地域づくりの活動について説明を行うための懇談会を、地区ごとに開催する予定です。

今年も、みんなで力を合わせて地域づくりに取り組んでまいりますので、ご協力をお願いいたします。

餅ヶ沢付近の様子
(美女峠)



丸木橋で沢を渡っている箇所
(吉尾峠)



銀山鉱山跡の大煙突



昨年度の道普請の様子



間方地区での交流会の様子



ご意見・お問い合わせは



福島県会津若松建設事務所 企画調査課

TEL 0242-29-5455

FAX 0242-29-5459